

安全・安心への取り組み・防災対策

- 発生日時：2008年8月3日（日）5時52分
- 発生場所：5号池袋線（下）熊野町JCT付近
- 事故概要：ガソリン16kl、軽油4kl積載したタンクローリー車が横転し、火災。運転手は脱出して軽傷（単独事故）。現場は1日あたり約15万台の交通量があり、また約1,000℃の高熱が発生し構造物が変形するなど、影響の大きい事故であった



事故直後の状況



事故直後の状況（上層：上り線）



事故直後の状況（下層：下り線）

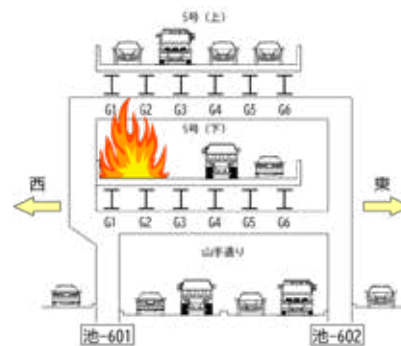
- 損傷状況
 - ・ 上層（西側）は、鋼桁、RC床版ともに被害甚大
 - ・ 上層（東側）は、一時的な使用は可能



床版



G1 桁



- 復旧方法：上層横梁は造り替え／下層横梁と橋脚は被災箇所の部分補修
- 復旧方針：交通影響は最小限とすること／最速な復旧を可能とすること



仮設バントの設置状況



東側1車線を一時的に開放



上層（西側）の新設状況



復旧ステップ 全線開通

緊急対応

- ・ 上下線全面通行止め
- ・ 仮設バントの設置による二次被害防止

復旧ステップ

- ・ 上下線全面通行止め
- ・ 仮設バントの設置による二次被害防止

復旧ステップ

- ・ ステップ2
- ・ 9月16日～／事故発生から44日後
- ・ 上層(西側)を新設し、上下2車線を開放（山手TNとの接続再開）
- ・ 上層東側の造り替え

- ・ ステップ3
- ・ 10月14日～／事故発生から72日後

